

平成国際大学出前柔道教室の開催

三宅 仁

本年度も地域貢献の一環として、また柔道の普及を目的として平成国際大学出前柔道教室を実施した。主に本学女子道部員が月に1・2回のペースで加須市の市民体育館へ出向き、加須市柔道連盟に所属している小学生約40名を対象に合同稽古や実技指導を行っている。少子化の影響や柔道界の不祥事が重なり、柔道人口が激減している中での活動であるが、嘉納師範が残した柔道という教育のツールを子どもに伝えることで、少しでも人間形成に役立ててもらいたい。

また、一方では本学の学生にとっても指導者としての経験を積むことができる素晴らしい体験をさせていただいており、学生共々非常に感謝している。

今後も、できる限り指導の機会を増やし、子どもたちへ多くの柔道の魅力を伝えると共に、子どもたちへの指導の場を通して学生自身の人間力の向上に役立てたい。



礼！



休憩中の一コマ1



休憩中の一コマ2